

困った時の 子供の心相談医

渡辺 福	渡辺医院 (千葉市稲毛区)
中島 浩一	鷲見医院 (千葉市中央区)
宇田川 淳子	国立病院機構千葉東病院小児科 (千葉市中央区)
岩田 裕子	岩田こどもクリニック (千葉市花見川区)
佐藤 好範	さとう小児科医院 (千葉市緑区)
高柳 直子	おゆみのクリニック (千葉市緑区)
原木 真名	まなこどもクリニック (千葉市緑区)
忍足 美代子	忍足小児科医院 (千葉市緑区)
太田 文夫	おおた小児科・循環器科 (千葉市美浜区)
伊藤 ルミ	伊藤小児科 (千葉市美浜区)
民谷 通子	たみたに小児科 (千葉市美浜区)
平澤 与枝子	平沢小児科 (千葉市若葉区)
前本 達男	国保旭中央病院小児科 (旭市)
前田 弘子	天王台こども・おとしよりクリニック (我孫子市)
金 孝一	えんびつ公園こどもクリニック (市川市)
柴田 和子	柴田小児科クリニック (市川市)
杉本 斉永	浦安市川市民病院小児科 (浦安市)
桑原 奈津子	名戸ヶ谷病院小児科 (柏市)
木口 富恵	木口小児科 (流山市)
木口 博之	木口小児科 (流山市)
稲葉 美佐子	小児科 稲葉医院 (習志野市)
矢野 仁子	矢野クリニック (成田市)
岡田 一芳	岡田小児科医院 (野田市)
篠原 洋子	小金原病院小児科 (松戸市)
阿部 啓次郎	あべこどもクリニック (八千代市)
渡邊 博子	国立病院機構下志津病院小児科 (四街道市)

県からのお知らせ

心のふれあいフェスティバル

心の病を持つ方と地域の方々の心の交流を深めるためのイベントです。心を込めて作った作品の展示やバザー、パフォーマンスをはじめ、どなたでもご利用いただける心のよろず相談やメンタルヘルスチェック、抽選会などを行ないます。

【日時】5月9日(水) 10時25分～14時30分

【会場】千葉市中央公園および千葉市文化センター

(JR千葉駅から徒歩10分)

【参加費】無料

■お問合せ/県精神保健福祉センター ☎043-263-3891

「国民健康保険料の還付等の手続きに関する電話」にご注意ください

市町村の職員と名乗る者から、国民健康保険料等の還付などと偽って、口座番号を聞いたり、コンビニやスーパーのATMより現金を振込させるような電話が、一部地域の県民にかかっています。市町村では、還付等の手続きは必ず文書でお知らせしており、このような電話はいたしません。ご不明な点があるときは、お住まいの市町村の国民健康保険担当課にお問合せください。

■県保険指導課

男性電話相談のご案内

自分の生き方、家庭や仕事、健康等で悩んでいる方、ひとりで悩まないで電話で相談してみませんか。専門の男性相談員がお話を伺います。相談料は無料、秘密は厳守します。

【相談日】毎週水曜日 16時～20時

【対象者】千葉県在住・在勤・在学の男性

■専用☎043-285-0231 ちば県民共生センター

脳を活性化させる
ブックレビュー

冬の鎖

秩父夜祭殺人事件

海庭良和著



埼玉新聞社刊
362P・定価1,890円

著者は昭和10年生れ。現役開業医の吉原忠男氏。しかも埼玉県医師会長という重責を担って活躍中。それでいて小説家という三足のわらじを履く。かつて「オール読物」新人賞を受賞した日本ペンクラブ会員。ミステリー小説の本格派である。超多忙な中で「埼玉新聞」に平成17年1月から9月まで連載執筆したものを一冊にまとめて出版された。

秩父の夜祭に連続殺人事件が起こる。医師の資格を持つ美人警視・神山倫子を中心に、ベテラン八嶋警部、新鋭の花園刑事の3人がからみながら捜査を展開する。この中に事件の鍵を解く右手のない男が登場する。かつて明治時代、秩父事件の受刑者達が北海道に送られ過酷な労働を強いられた事実がある。彼は雪の中に右手を凍らせ、それを踏みつけて割り手錠を外して逃走した。この男をめぐる過去の猟奇な殺人事件を背景に、子孫の復讐劇を描いている。事件の解明は、不審な死の系譜から死体に付着していた豚の毛が決め手となる。

結末は意外な展開で、銃を構えた犯人の前に立ちはだかる美人捜査官……。息詰まる迫力は著者の本領といえるが、これは読んでからのお楽しみでしょう。著者が豊富な歴史的資料を調査した上で、それを現代のフィクションに投影させた手腕はさすがである。そこには、当時の農民一揆が明治政府に利用された不条理な社会を浮かび上がらせる意図も垣間見え、単なるスリラーものに終わらない重厚な作品となっている。各章に貴重な写真や挿絵がある。

【評】三枝一雄(千葉県医師会副会長)

【健康メモ】放送予定

NHK 千葉放送局の FM ラジオ番組「ひるどき情報ちば」(11 時～12 時) 内で放送(周波数: 千葉 80.7 / 銚子 83.9 / 勝浦 83.7 / 館山 79.0)。テーマ、出演医師は変更になる場合があります。なお、第 1 火曜日は歯科領域がテーマとなります。

4 月 10 日 (火)

4 月から変わる介護保険制度について
守 正英 医師 (守医院院長)

4 月 17 日 (火)

産科医 (お産の現場) の現状について
十河 正寛 医師 (十河産婦人科医院院長)

4 月 24 日 (火)

嗅覚障害について
内田 勝久 医師
(千葉県医師会編集広報委員)

5 月 15 日 (火)

小児期の生活習慣病対策
篠宮 正樹 医師 (西船内科院長)

5 月 22 日 (火)

PET (ペット) 検査でわかること、わからないこと
吉田 勝哉 医師 (国保旭中央病院 PET 画像診断センター長)

5 月 29 日 (火)

在宅介護とかかりつけ医
坂本 文夫 医師 (坂本医院院長)

編集後記

リニューアルした「ミレニアム」、いかがでしょうか? 試行錯誤をしながらの編集作業でしたが、リニューアルは、まだ“道なかば”といったところで、今後も続行します。だんだん良くなってまいりますので、ご期待ください。なお、愛読者プレゼントは、次号(第 22 号)以降に復活しますのでお楽しみに。次号は、6 月上旬発行を予定しています。

ミレニアム

通巻 第 21 号

2007 年 3 月 29 日発行

社団法人 千葉県医師会 広報課

〒260-0026 千葉県中央区千葉港 7-1

☎ 043-242-4271 (代)

www.chiba.med.or.jp

**こども急病
電話相談**

受診した方が良いのが、
様子をみても大丈夫なのが、
看護師や小児科医が電話でアドバイスします。

相談日時は
土・日曜日、祝日、振替休日、
12月29日～1月3日の19時～22時

プッシュ留線の固定電話からは、局番なしの
#8000
#8000は、お子様のいるお家の一戸ご家庭宛に「お母さんへ」宛に発信されるサービスです。

●ダイヤル留線、携帯電話、#8000をご利用いただけない地域からおかけの場合
☎043(242)9939

緊急・重症の場合は迷わず
「119」へ

お子さんの急な病気で心配なとき

局番なしの#8000または、043(242)9939

看護師・小児科医が電話で相談に応じます。

医師 千原 謙 産科 千葉小児科医会

電話がつながるとアナウンス(自動メッセージ)が流れます。

最後に、「ご承諾いただける場合は①をプッシュしてください。ご承諾いただけない場合は②をプッシュしてください。最初から説明を聞く場合は③をプッシュしてください。①をプッシュした場合は、「では、担当者がお出ましたら、まずお子さんの氏名、住所、電話番号、性別と名前をゆっくりお伝えください。」②をプッシュした場合、「電話をお切りください。ご利用ありがとうございました。」③をプッシュした場合、ガイダンスの最初に戻ります。」

なお、相談者には通話料金がかかりますので、ご承知おください。

原稿募集

「医師」について読者の皆さんの原稿を募集します。次の三つのテーマから選んでください。

『私のかかりつけ医』／『心に残る医師』／『医師のこんなところが嫌い』

いずれも 800 文字以内にまとめてください。応募原稿は、千葉県医師会編集広報委員会にて検討の上、採用が決まれば「ミレニアム」誌上に掲載させていただきます。掲載された方には、記念品を差し上げます。採否に關しての事前のお問合せには応じられませんので、ご注意ください。原稿の返却はいたしませんので、ご了承ください。

【応募方法】原稿は封筒にて郵送をお願いします。原稿にも名前、住所、電話を明記ください。送り先の住所は、左に記してあります。なお、宛名は千葉県医師会広報課「ミレニアム」原稿募集係としてください。

【募集締切】2007 年 5 月 15 日(当日消印有効)

■ 読者の皆様の個人情報は、本誌の誌面づくりやご連絡のみに使用させていただきます。